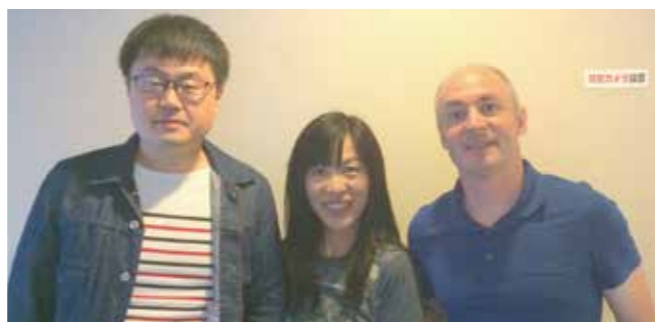


私たちは、2015年1月に特定非営利活動法人(NPO)として設立した学校給食支援団体です。
 食事が食べられなければ集中して学ぶ事もできず、子どもは将来への夢を抱く事ができません。
 せいぼじゃぱんは、「貧しい国を豊かに変えることはできる」という強い信念をもち、子どもがきちんと食事をする事によって集中して学ぶ事ができれば、将来その国を発展させる事のできる人材に育つという考えのもとに設立しました。
 5歳以下から始まる給食支援のせいぼプロジェクトは、小学校への学校給食支援へと繋がっていきます。
 東アフリカのマラウイ共和国をスタートに、世界中の飢えで苦しんでいる子ども達に給食を届けることで、子どもが自分の力を発揮する社会の実現を目指しています。

せいぼじゃぱんは、せいぼマラウイとパートナーシップを結んでおり、世界中の貧困によって食事の出来ない子どもをなくす為に、今後も世界中に向けてせいぼネットワークを増やしていきます。



「お腹を減らしているすべての子どもに給食を！」
 という目標を掲げて給食支援活動に取り組むNPO法人です。

せいぼニュース



寄付金

寄付金の使い方

15円で1人分の1日の給食費、3000円で1人分の1年間の給食費を賄うことができます。

【15円ってなんのため?】

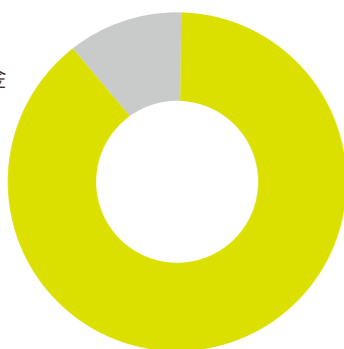
- 学校給食の食材 :12円
- 調理にかかる費用 :2円
- 活動モニタリング :1円

寄付目的の内訳

- 90% マラウイへの送金
- 10% 日本での活動費

The Seibo Promise:

頂いた支援金の90%以上を
 現地の活動支援のために
 送金します。



寄付の仕方

せいぼじゃぱんでは、クレジットカード、銀行振込・現金書留によるご支援も承っております。
 「ずっと応援」は、毎月決まった寄付額で支援していただく、クレジットカードによる応援方法です。
 「今のみ支援」は、指定した寄付額で支援していただく、クレジットカードによる1回のみのお応援方法です。

寄付の受付はこちらから

www.seibojapan.or.jp/donate

クレジットカード以外の寄付の方法はこちら

寄付受付口座情報:

みずほ銀行 飯田橋支店 普通口座 2667888 (トクビ) セイボ
 ゆうちょ銀行 店番 018 普通口座 5654754 (トクビ) セイボ
 現金書留で郵送:
 〒112-0004 東京都後楽2-23-7宮田ビル4階B室 NPO法人
 せいぼじゃぱん「寄付金窓口」行 *連絡先を同封してください

活動報告書

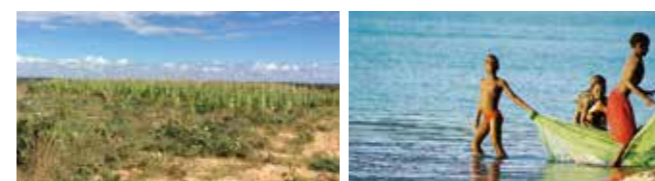
はじめまして、NPO法人聖母(通称せいぼじゃぱん)です!
 吹く風が肌に心地よく、日中は汗ばむくらいの季節になってきましたが、お変わりはありませんか?5月5日までの寄付金を、マラウイへの給食支援活動に全額送金するという事で活動をしてきましたが、ついにマラウイへ寄付金を全額送金しました~!せいぼじゃぱんのサポーターとしてご支援ご協力いただきましたみなさま、本当にありがとうございました。そして、ようやく「せいぼニュース第1号」をお届けする事が出来ました事を嬉しく思っています。今後も「せいぼニュース」を通じて、みなさまに私達の活動や現地の情報をご紹介させて頂きますので楽しみにして下さいね!!

概要

マラウイは、2015年1月に歴史上最悪な洪水に続いて、長期にわたるに干ばつに見舞われた。マラウイが主食であるトウモロコシの不足を経験するのは、過去10年で初めてであり、現在、約280万人(子ども150万人を含む)がその影響を受けている。更に、国連食糧計画の予算は、すでにマラウイへの援助として必要とされる予算を下回っていて、追加の民間支援等が必要という緊急発表を行った。せいぼじゃぱんとして、貧困撲滅を目指し食糧危機という課題に取り組みながら、2016年2月11日から給食支援活動を行っている。

学校給食

学校給食によって、学力の向上、栄養と健康、男女平等、食料安全保障、貧困削減という様々な問題解決に繋がると信じ、日本で集めた支援金を、マラウイでの学校給食支援活動費に充てています。
 現地パートナー団体せいぼマラウイにより提供される学校給食は、パーラまたはリクニパーラとして地元で知られている穀物の粉のお粥で、トウモロコシ粉65%、大豆粉25%、砂糖10%を原料とし、ビタミンAと鉄分を補う事もできます。
 子ども1人あたりにつき1日100gという量が、せいぼマラウイの給食提供量の基準となります。Health Surveillance Assistantsにより提供される小児保健に関連するデータは、貧困の子どもに関する報告に用いられ、保育園の拠点場所を決める際にも、そのデータから場所を特定し、連携保育園と相談して、将来的な保育園の拠点場所の決定を行います。



15円で1人分の1日の給食費、
 3,000円で1人分の1年間の給食費となります



15円は何のため?



弊団体の活動紹介及び5月5日までの寄付金全額を、マラウイへの給食支援活動に送金するという活動に対して、ご指導ご協力をいただいております日本マラウイ協会さんに、この場をおかりして御礼申し上げます。



NPO法人 せいぼじゃぱん
 e-mail: info@seibojapan.or.jp

せいぼじゃぱん

検索

www.seibojapan.or.jp

www.facebook.com/seibojapan

保育園グループ1

保育園グループ1として、10カ所の保育園合計371人の子どもに給食支援活動を開始しています。2月11日に行われた給食支援の式典は、政府職員、地元有権者や地元メディアを含む招待客により、チロモニ村にて開催されました。その式典では、保育園のオーナーによる給食提供の実演が行われた後、各保育園に給食用調理釜と食器(カップやお皿)が配布されました。現在、給食支援対象保育園への給食支援活動を保育園グループ2,3として拡大中です!



保育園への給食支援スタート



カソバ小学校

青年海外協力協会(JOICA)さんが学校給食栄養改善プロジェクトを行っているカソバ小学校を、せいほうろうが4月27日に引き続き式典が開催され、式典には、教育省のピントリア・カチンダさんも出席、「カソバ」の小学校の40%にしか学校給食が提供されていないのが現状です」とスピーチの中で語っておられました。小学校の40%しか学校給食が提供されていないなんて、日本にいたと考えると考えられませんよね。

小学校名:ムジンバ県カソバ小学校
生徒数:800人程在籍
内容:2013年10月より青年海外協力協会(JOICA)さんが、小学校の就学率向上と子どもたちの栄養改善を目標に掲げた「学校給食栄養改善プロジェクト」をムジンバ県カソバ小学校で実施。「カソバ」プロジェクトでは、若手県遠野市で収穫



補助金支援

せいほうろうがでは給食支援活動をはじめに、在籍園児以外に栄養不良の子どもを何名まで受け入れることが可能かを保育園に確認するとともに、各保育園には栄養不良の子どもを無償で保育園に通える子どもの基準としては、子どもたちの健康状態、収入調、家族の健康状態、収入等が検討されます。アソバ保育園に今回受け入れられた3人の子どものうちの2人をご紹介します。ソバ君とソバちゃんです!! さらに、子どもを受け入れてもらえるように保育園と調整中です。



小学校への給食支援スタート

されたお米が、カソバの子どものための給食となっています。7月末まで若手県遠野市の米粉を小学校の給食として使い、その後は、せいほうろうが保育園の子どもたちに提供している給食(170ニール)を小学校にも配給していきます。

カソバ小学校
青年海外協力協会(JOICA)さんが学校給食栄養改善プロジェクトを行っているカソバ小学校を、せいほうろうが4月27日に引き続き式典が開催され、式典には、教育省のピントリア・カチンダさんも出席、「カソバ」の小学校の40%にしか学校給食が提供されていないのが現状です」とスピーチの中で語っておられました。小学校の40%しか学校給食が提供されていないなんて、日本にいたと考えると考えられませんよね。

小学校名:ムジンバ県カソバ小学校
生徒数:800人程在籍
内容:2013年10月より青年海外協力協会(JOICA)さんが、小学校の就学率向上と子どもたちの栄養改善を目標に掲げた「学校給食栄養改善プロジェクト」をムジンバ県カソバ小学校で実施。「カソバ」プロジェクトでは、若手県遠野市で収穫



Did You Know? (御存知ですか?)

- 国立小学校は1994年に無料化されました。それでも小学校就学年齢のこどもの10%は学校へ行けない状態です。
- 2015年の世界寄付指数によれば、カソバは、見知らぬ人を助けている国ランキングで第8位となりトップ10に入りました。見知らぬ人を助けたいというカソバスピリッツは、まさにアソバのWarm Heartです。
- カソバでの食事の代表は、「ソバ」と「チンボ」となります。「ソバ」は、とろろこしの粉を熱湯の中に入れて「そばがき」のようにしたものです。「ちんぼ」はアソバの原産カソバの料理の象徴。聖書にはカリヤ湖に生息している「聖ペテロの魚」として記載されています。
- カソバの全国民の3人に2人は25歳未満。人口の51パーセントは子ども。



世界で最も貧しい国

皆さんはカソバ共和国という国をご存知でしょうか。カソバは、世界で一番貧しい国のひとつとして知られている東アフリカの国です。カソバ共和国は、アフリカ東部に位置するに細長い国で、人口は約1,636万人(世界保健統計2013による)、東京都の人口が1,329万人(総務省統計局2013)ですので、東京よりも多い人が暮らしています。国の面積が約11万8千平方キロメートルで、北海道と九州を合わせた大きさで緑豊かな森林や国の面積の20%を占めるカソバ湖があり、その一部は、国立公園としてユネスコ世界遺産にも登録されています。



カソバ

アフリカ大陸

カソバ